



JARL香川

一般社団法人日本アマチュア無線連盟 香川県支部報

令和7年2月15日発行

発行 J A R L 香川県支部
<https://www.jarl.com/kagawa/>

第 6 1 号

発行 者 支部長 比嘉久雄 JG5WWD

編 集 者

詫間 哲 JA5UVT 渡邊真二 JA50AU

岡崎正和 JG5EQV 横山浩二 JJ5JTF

木野谷稔 JI5EDR



2024 香川県支部 ARDF 競技大会 大野原町萩の丘公園(2024.11.10)



香川県支部製作技術講習会 栗熊コミュニティセンター(2024.9.8)

☆ ハムフェスティバル in 香川のご案内 ☆

J A R L 香川県支部では『ハムフェスティバルin
香川』を下記のとおり開催します。

記

日 時 令和7年3月23日(日)

13時より16時まで(受付:11時~13時半)

会 場 アイレックス(丸亀市綾歌総合文化会館)

丸亀市綾歌町栗熊西1680 ☎0877-86-6800

催 物 ・メーカー展示・ジャンク市・クラブ紹介
等のブース

(出展者はJR5KPV窪田まで事前連絡の事

☎090-7578-6234)

・ J A 5 Y R L (体験運用・F T 8 運用)

四国レジャーハムクラブ

・自作品展示(当日会場へご持参ください)

報 告 行事及び会計報告・監査指導概況

講 演 ・ J A 5 C U X 生越 重章

マイクロ波帯全日本移動運用

・日本赤十字社香川県支部

事業推進課長 大林 武彦

日本赤十字社香川県支部の災害救護活動

★各種表彰 ★お楽しみ抽選会

★子供さんお楽しみ抽選会(小学生以下対象)

★ 新 任 の ご あ い さ つ ★



JG5WWD 比嘉 久雄
令和6年度のJARL社員総会
(6月23日)において、支部長を
拝命致しました比嘉(JG5WWD)と
申します。

まず最初に香川県支部を長い
間引っ張り今日までの支部を築

いて頂きました森國(JA5ARW)支部長に感謝と敬意
を表したいと思います。本当に長い間ありがとうございました。森國OMが築いた支部を会員の皆様に喜
んでもらえる支部に発展させたく微力ではありますが頑張って支部活動を進めたいと思いますので、
宜しくお願い致します。

もう既に半年も過ぎての挨拶になりますが、幸い
にもベテランの支部役員の方々のご協力も頂き、活
動を進めています。

この機に活動方針を申し上げアマチュア無線家の
役に立つ支部にしたいと思っています。

最近の地球環境の悪化や地震の多発を考えると
災害の対応は必須と考えます。災害時に役立つアマ
チュア無線局同士の情報ネットワークの構築、防災
士との交流や地域の防災支援もしたいと思います。
またアマチュア無線の醍醐味を味わえるCWの普及、
子供たちには音楽のように聞こえる理屈抜きのCW
に触れる機会も作りたいと思っています。

さらに若い人たちにアマチュア無線に興味を持
って頂く方法の一つとしてARDF競技大会がありま
す。八木アンテナのすばらしさや、地図の読解力、
野山を駆ける体力づくり、モース符号との出会い、
大会でのいろいろな年代の人達との語り合いが経
験できる競技です。

これらの活動を主にしたいと思います。皆様から
支部への要望などがありましたら、支部ホームペ
ージなどを活用してお知らせ下さい。

皆様のお声をお待ちしています。

★ モ ー ル ス で 遊 ば ★

J I 5 J W I 菅谷 加菜子

“モールスで遊ば”第1回CW講習会に参加しま
した。“遊ば”という言葉で、私にも参加できるか
も？とすぐに夫に申し込んでもらい、5月19日(日)
～6月30日(日)までの間の5回、太田コミュニ
ティーセンターでの講習会に夫婦で参加しました。
モールスは30年くらい前に3級無線従事者免許の
試験を受ける時に受信練習はしましたが、送信の経
験は一度もありません。講習会では初心者縦振りの
電鍵よりもパドルで練習の方がよいと、貸して
頂いたパドルで初めて打つ経験ができました。受信
では、モールス信号の短い練習課題の一つが全部聞
き取れた事で、受信練習を続けてきて良かったと思
えて、私には楽しい講習会でした。1つ感じた事は
講師、スタッフ、他の参加者皆様のCWに対する熱

意が半端でなかったように感じました。最終回には
参加者に一言が入った表彰状を頂きました。ちなみ
に私の表彰状には「笑顔が素敵でした」と。嬉しい
一言です。最近7MHz用、E F H W短縮アンテナ製
作講習会にも夫婦(私は見学)で参加し、そのアン
テナをなんとか庭に建てました。今は7MHzでC
W交信を聞いています。又気軽に参加できる講習会
をお願いします。

★ 製 作 技 術 講 習 会 (講 師 編) ★

J A 5 C B U 立花 真一

今回“7MHz用の短いアンテナ”のお題を頂きまし
た。幸い、以前にペットボトルにローディングコイ
ルを巻き、短縮型7MHzのアンテナを実験したこと
があり大変良い結果が得られたのでこの経験をベ
ースに受け狙いもあって少し攻めた仕様で全長7
mの短縮エンドフェッドアンテナ(EFHW)に決定し
ました。支部ホームページで参加者の募集を行った
のですがキャッチコピーを「よく飛ぶ垂直7MHz用
全長約7m短縮型エンドフェッドアンテナ」としま
した。実は、何名ぐらい参加申し込みがあるのか？
とても心配していたのですが、キャッチコピーが良
かったのか、狭い場所で設置可能なアンテナのニー
ズにマッチしたのか15名の参加申し込みがあり無
事開催となりました。講習会当日、電材の手配が間
に合わず会場で必要な長さにカットする等の作業
でドタバタした場面もありましたが、受講生の皆様
にサポート頂き、なんとか講習開始時刻前に準備完
了しました。サポートありがとうございました。

さて、講習の方はエンドフェッドアンテナの全般
的な説明をし、その給電方法として一般的な
UN-UN(UNBLANCED TO UNBALANCED TRANSFORMER)によ
る方法と今回作成するLC共振回路による給電部
の説明をさせていただきました。後日他のバンドの
アンテナ作成にも使えるよう制作マニュアルには
HF各バンド用のL、Cの容量やコイルの巻き数を記
載しました。作業に当たっては給電部分作成は指先
の根詰め仕事なので少し根気と集中力が必要だっ
たかもしれません。皆さん熱心に取り組まれ、昼食
時間になるも作業を続けられ、全員完成して昼食と
なりました。昼食後は、各自、駐車場の隅に仮設置
したポールで実際にアンテナを揚げてアナライザ
ーによるSWRの測定、調整を行いました。SWR
測定する度にその良好な値に歓声と拍手が沸き起
こり大いに盛り上がりました。(講師の私が一番は
しゃいでいたかもしれません)全員がSWR1.1～1.2
で正直こんなに再現性が良いとは思いませんでした。
ビックリです。後は是非実際にこのアンテナを
揚げて交信して頂き自作アンテナで交信する喜び
も味わって頂きたいと思います。QSLカードのアン
テナ欄に“短縮EFHW全長7m”と書く時ちょっと誇ら
しい気がするかも...

★7MHzEFHW アンテナ製作講習会(生徒編)★

JH5WVY 柏原 仁志

令和6年9月8日、丸亀市綾歌町の栗熊コミュニティセンターにおいて、JARL香川県支部による7MHzEFHWアンテナ製作講習会に参加しました。朝10時から15時までの時間で参加者14名、講師の先生方2名の合計16名でアンテナ製作が始まりました。



開始早々から講師の先生が1時間に渡りEFHWアンテナについて熱弁を振るわれました。



▲講師の先生と今回の技術講習会のみなさん

講師先生の熱弁後、いよいよ製作の開始です。まずは給電部のコイルとコンデンサーを並列に接続して、無線機と接続するMコネクタート同軸ケーブルの半田付けです。ここでコンデンサーの代わりに5D・2Vの同軸ケーブルを利用して、33PFの同軸コンデンサーを作りました。同軸ケーブルがコンデンサーになると知ってびっくりです。

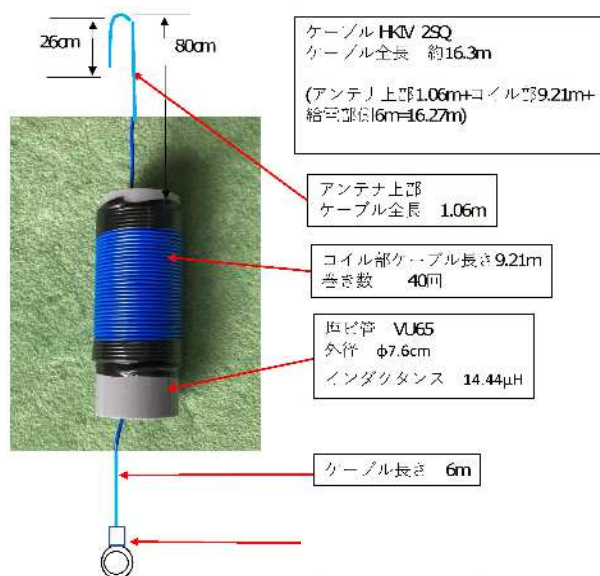
次にコイル部の製作で、TS16の塩ビパイプにエナメル線を巻いて半田付けしたら給電部は完成しました。



▲EFHWアンテナの給電部

ここまで製作講習会開始から約3時間の時を費やし、みなさんお昼のランチタイムもオーバーしてアンテナ製作に熱中していました。やはり講師先生の熱弁がみなさんにも伝わっているようです。

みなさんランチタイムも終え、最終の中間コイルの製作と取付け作業がまだ残っています。時計を見ると14時です。簡単でお手軽、その上安価で製作可能とのOMさんの触れ込みでしたが、久しく自作をした事が無い為、時間がかかっていると少々焦っていましたが、周りの皆さんも時間の事よりアンテナ作りを楽しみながら作業をされていました。



▲中間コイルの作り方

講師の先生の親切な説明書と塩ビパイプに事前に穴あけ加工も有り(至れり尽くせり)

製作も終わり出来上がった人から屋外へ移動して、仮設の絶縁ロッドに取付しSWRの測定です。



▲屋外でのSWRの測定

各局、みなさん合格点です。7MHzのCW運用周波数地点でSWRは1.1~1.2でした。トップのエレメントを伸ばしたり、折り返す事で簡単に希望する周波数のSWRを最良点に追い込む事が可能です。又、自宅に簡単に設置してQRVするもよし、移動運用に持参して釣り竿に這わして簡単QRVするのも有りと思いました。

今回の製作講習会を終えて、新たに給電部をトロイダルコアに巻きかえて、コンデンサーを追加して給電部を自作しました。又、アンテナ線を約40m設置し片側給電で3.5~28MHzまでオンエア可能となりFT8運用を楽しんでいます。

最後に、今回の製作講習会にお世話になった方々にお礼を申し上げると共に、来年の製作講習会も楽しみにしています。

★2024JARL 香川県支部 ARDF 競技大会の準備と開催★

J H S L T S 福家 三千廣

事の始まりは、令和6年5月20日の1通メールから始まったお話です。7月の終わりに丸亀市栗熊コミュニティセンターでARDFのB級審判講習会の案内でした。ハムクラブ内で受講希望者を募り10名程がクラブから受講する運びと成りました。



7月28日、予定通り丸亀市栗熊にて、ARDFのB級審判を他も含め15名で6時間に渡り無事B級審判講習会を受講しました。ARDFは初めて知る内容で有ったため、みなさん興味は有りましたが、年齢から行って選手は無理と思いました。講習終了後、その場で審判証の申請を実施。後は、1ヶ月ぐらいで自宅に審判証が到着する段取りとなります。この時点では、一つのイベントが終了したぐらいの思いでした。

8月2日、何気なく届いたメールを開封すると「毎度大変お世話になっております。11/10日の2024JARL 香川県支部ARDF 競技大会で下記の役員をお願いしたいです。時間が無い為、体制表から作成が必要で、3役の選出が必見と成っております。どうぞお引き受け方、検討宜しくお願いします。」との事。

B級審判講習会が終了して4日目で、審判長・裁定長・実行委員長を新人メンバーで構成して競技大会を実施するお願いでした。実行委員はクラブのやや若手に対応する様で、その方から当方は審判長でお願いしますとの事でした。開催までは3ヶ月有り何とかかなーと当時は思っていた様な・・・

いよいよ競技大会に向けての事前準備の始まりです。1から10まで初めての経験です。

8月10日、初めての現地調査を実施。あらかじめ決めた場所に、スタート・ゴール・TXを5箇所セット出来るかの現地調査です。クラブメンバーも加わり車3台に便乗して、あらかじめ地図上に決めた現地を3箇所確認した所、同行のOMさんからダメ出しを頂きこの日の現地調査は終了しました。ダメ出しの原因は、距離が長すぎとその他多数。

8月25日、2回目の現地調査。競技地図作りは経験豊かなOMさんにアドバイスを頂き、今度はいまう行きそうと思いながら現地調査は無事終了しましたが、再度地域が別地域と交わり許可がダメとの事で、2回目現地調査も失敗と成りました。

9月7日、3回目の現地調査。再度競技地図作りは経験豊かなOMさんにアドバイスを頂き、競技エリアも問題無く行けそうな雰囲気の中、大野原町の

萩の丘公園に集まった関係者は20人近くに成りました。さっそく競技地図の場所確認に実機の送信機を設置しスタート・ゴールの場所で電波が受信可能か、スタッフ・各場所審判員間で430MHzハンディートランシーバーの連絡は可能かの確認作業を実施しました。又、実際に競技用受信機を使用して、競技者側の受信体験も実施出来ました。現場3回目にして、やっと競技大会に向け道が開けてきたと思いました。

10月26日、4回目最終の競技大会に向けた練習会を実施。公淵公園にて、実機を設置して、スタッフを集め最終の練習会を実施しました。いよいよ最終です。集合したメンバーもこの日ばかりは真剣に対応しました。おしりに火がついています。又、この日は競技者も参加して、実際に公淵公園内に送信機をセットして、競技大会さながらに競技体験をして頂く体験教室も実施されました。



▲練習の為、駐車場に並べた ARDF 競技用送信機

思い起こせば事の始まりから5ヶ月、興味も無く何もわからない状態から、良くここまで来たと感じながら、公淵公園の最終練習をご指導OM各局と、クラブメンバー各局で終了しました。

11月10日、観音寺市大野原町萩の丘公園において、2024JARL 香川県支部 ARDF 競技大会が開催されました。



参加選手27名に対し、協力スタッフは31名と成り選手よりスタッフが多い数でしたが、新人スタッフ21名でARDF競技大会を実行し無事終了出来たことで、やれやれと言う思いです。

★平成30年7月豪雨を振り返る★

J E 4 W C D 徳方 修二

月日は早いもので、あれからもう7年が過ぎようとしています。現在は、2階まで水没した我が家も修繕が終わり、街並みも日常を取り戻してきたように感じます。

豪雨 アマ無線でSOS



▲当時の報道記事

をするように！と字幕が出ていたのを覚えています。しかし外を見てもさほど強く雨が降っている感覚もなく、特に身の危険は感じていませんでした。無線の交信相手の方からも、早く避難した方がいいのでは？という内容の交信をしたのを覚えています。

これはまずいと感じたのは、総社市のアルミ工場の爆発でした。午後11時30分ごろ、ドーンという地響きと地震の様な揺れを感じ、無線の交信中にも、いま地震があった？などと話しておりました。

外を見ると、いつのまにか舗装道路が見えなくらいに水が溜まっており、慌てて車のエンジンをかけ避難しようとしたのですが、すでに道路は車が走行できる状態ではありませんでした。車を車庫に戻し家の中にいったん戻りましたが、じわじわと玄関の中に水が入ってきました。何を思ったか、毛布と座布団で水の侵入を止めようとしたのを覚えています。まもなく床の上まで浸水してきたので、思い当たるものを片っ端から2階に持って上がりました。そのような状態が続くなか、無線から非常！非常！と聞こえてきたのです。2mのメインでした。我が家から2kmほど東に位置するモバイル局から、この周辺2階建て住宅の1階部分ほぼ水没という内容を聞いた時には耳を疑いました。



携帯アラームはなり続けていましたが、こちらから110番、119番には繋がらない状況が続いていました。

今回、少し当時の事を振り返り、不幸にも災害の当事者になってしまった私自身の体験談をお話させて頂きたいと思います。

当日、私はいつものように2階のシャックでローカルさんとラグチューしておりました。テレビではどのチャンネルも、早く避難

その後、まもなく停電、その時水は2階に上がる階段の真ん中あたりまで来ていました。暗闇の中、外部との連絡手段を失った時の恐怖と孤独感は今まで経験したことの無い物でした。

そのような状況で、アマチュア無線の存在は間違いなく心の支えになり、電波で誰かと繋がっているという安心感は本当に心強かったです。

電話と違い、不特定多数の局と同時に連絡を取ることができるアマチュア無線。中継局を使わず、直接波で交信できること。

私が感じたのは令和の時代、電話通信技術も発達し本当に便利な世の中になりましたが、電話と無線は全く別のものだと思うのです。いざ、外部との連絡が絶たれた時、アマチュア無線に限らず何か電波を発射できるものがあれば希望が持てます。それは、自身の心の大きな支えになることは間違いありません。

今回の水害で私は、ご近所の工務店の方にレジャーボートで運よく救助されましたが、その間アマチュア無線を通じ、現在の雨雲の状況や警察・消防・自衛隊にまで連絡を取って頂いた局長には本当に助けられました。



▲スコップを船のオールにして救助に来た！

このまま、水位がどこまで上がってくるかわからない場所に取り残され、精神的にも極限まで追い込まれた時、外部と無線で繋がっていることがこんなにも、心強く感じた事は、いまでも忘れることが出来ません。



▲誰かとつながっている・・・

アマチュア無線機とバッテリー

近年、全国各地で、いっどこで災害が起きてもおかしくない時代です。

どうかこの先、このような災害が二度と起こらない様、願うばかりです。

★2024香川マラソンコンテスト結果発表★

2024年12月1日～12月15日

順位	コールサイン	氏名(社団名)	得点	日数
《社団局マルチバンド・マルチモードの部》				
①	J A 5 Z N O	讃岐うそどりハムクラブ	73,667	15
2	J A 5 Y D E	JARI 香川クラブ	25,092	15
3	J I I 5 Y V C	高松オリーブハムクラブ	20,504	15
4	J R 5 Y H C / 5	土器川ハムクラブ	9,328	15
5	J I I 5 Y R W	ニューススカイクラブ讃岐	1,984	15
6	J R 5 Y G X	香川防災アマチュア無線クラブ	135	8
《個人局マルチバンド電信の部》				
①	J A 5 E X N	吉田 隆 泰	56	3
《個人局マルチバンド・マルチモードの部》				
①	J I I 5 L Y W	三好 伸 幸	36,960	15
②	J A 5 T O P	平賀 正 明	16,830	15
③	J A 5 C B U	立花 眞 一	11,288	15
4	J A 5 O A U	渡邊 真 一	8,580	15
5	J F 5 S I M	渡 尾 崇 凰	7,080	11
6	J A 5 K F	古井 嘉 壽 壽	6,348	15
7	J J 5 A S D	上村 佳 司	6,264	15
8	J G 5 J X W	坂井 進 史	6,188	15
9	J A 5 A R W	森 國 幹 夫	5,890	15
10	J G 5 W W D	比嘉 久 雄	5,658	11
11	J I 5 X T P	坂内 信 洋	4,128	4
12	J E 5 X I C	岡 俊 晴	1,849	12
13	J A 5 E J C	森 清 志	1,540	13
14	J A 5 A I I M	天野 英 弘	1,350	15
15	J J 5 P S M	小 河 亮 平	928	14
16	J E 5 F P M	藤 原 裕 二	315	8
17	J A 5 J G V	大 塚 隆 隆	176	9
18	J A 5 N N G / 5	中 川 文 浩	42	1
《ニューカマーの部》				
①	J J 5 Q L Y / 5	川久保 貴 史	238	5
《3. 5MHz電話の部》				
①	J A 5 C A U	平 井 一	3,072	15
《7MHz電話の部》				
①	J A 5 T F J	横 田 壽 夫	1,242	15
《7MHz電信の部》				
①	J J 5 Q G K	松 林 洋 史	676	15
《14MHz電話の部》				
①	J R 5 I Z I	永 合 勲	8	2
《21MHz電話の部》				
①	J E 5 I I T N	加藤 秀 和	1,120	15
2	J A 5 E T Q	馬 場 宗 俊	2	1
《50MHz電話の部》				
①	J A 5 C O C	村 岡 政 照	1,566	15
《50MHz電信の部》				
①	J R 5 I L N	前 川 勁	483	15
《144MHz電話の部》				
①	J R 5 D P V	宮 西 正 樹	2,048	15
《430MHz電話の部》				
①	J A 5 U J T / 5	竹 内 健 治	3,360	15
②	J A 5 O G X	上 枝 秀 敏	2,356	15
③	J R 5 P P N	鈴木 重 香	2,016	15
4	J R 5 E Y W	長谷川 尚 史	1,770	15
5	J I I 5 M T I I	松 本 雅 史	1,620	13
6	J I 5 S A O	丸 山 誠 識	1,539	15
7	J G 5 S P A	杉 山 壽 洋	1,290	15
8	J G 5 E T N	植 松 照 雄	1,104	15
9	J J 5 H O A / 5	向 井 利 昭	918	15
10	J I 5 U S J / 5	小 柳 徹 哲	731	5
11	J A 5 U V T	詫 間 義 明	638	11
12	J I I 5 O J W	堀 瀬 義 明	624	15
13	J J 5 Q Z X / 5	岡 村 浩 和	576	15
14	J G 5 E Q V	岡 崎 正 和	486	7
15	J I 5 B F P	上 村 邦 夫	420	12
16	J J 5 P W X / 5	長 尾 朋 憲	391	8
17	J J 5 K U G	大 塚 佑 馬	132	5
18	J H 5 H T X	大 矢 根 将 巳	2	1
《1200MHz電話の部》				
①	J A 5 B D Z	山 下 進	1,456	15
2	J G 5 W U N / 5	久 保 正 弘	950	15
《2400MHz電話の部》				
①	J I 5 F D R / 5	木 野 谷 裕	126	6

順位	コールサイン	氏名(社団名)	得点	日数
《5600MHz電話の部》				
①	J I I 5 W E R / 5	後 藤 哲 史	180	4
《10GHz電話の部》				
①	J I 5 L K C / 5	木 野 谷 春 美	50	5
《ATVの部》				
①	J A 5 D C M	芥 忠 雄	2	1
《3. 5MHz電話全地域マルチの部》				
○	J A 5 C A U	平 井 一		
《144MHz電話全地域マルチの部》				
○	J R 5 D P V	宮 西 正 樹		
《430MHz電話全地域マルチの部》				
○	J A 5 U J T / 5	竹 内 健 治		
○	J R 5 P P N	鈴木 重 香		

・ログ提出局数59局(17マ19 27マ12 37マ18 47マ0)

・8日以上に参加局数45局 ・○印表彰対象局

★オールJ A 5 コンテスト県内局の活躍★

2024. 7. 20～21

《マルチバンド電信の部》	《マルチバンド電信電話の部》
② J E 5 H T N 88,560	④ J I 5 S A I 30
3 J A 5 I V G 33,356	5 J J 5 P S M 18
4 J I 5 X T P 25,850	《3. 5MHz電信電話の部》
5 J F 5 S I M 21,917	① J A 5 C A U 2,944
《1. 9MHz電信の部》	《7MHz電信電話の部》
① J I I 5 L Y W 858	② J E 5 X I C 12,690
3 J I 5 Q P S 368	《14MHz電信電話の部》
《3. 5MHz電信の部》	② J R 5 D P V 1,104
① J R 5 X P G 2,304	《21MHz電信電話の部》
《7MHz電信の部》	① J A 5 L E U 1,917
② J J 5 Q G K 4,641	③ J J 5 Q Z X 448
③ J F 5 I C C 2,016	《430MHz電信電話の部》
5 J A 5 F O P 1,800	② J I 5 S A O 92
7 J A 5 J G V 176	《1200MHz電信電話の部》
《21MHz電信の部》	④ J A 5 U J T / 5 10
② J G 5 J X W 1,890	《社団電信の部》
《28MHz電信の部》	① J A 5 Y D E 39,490
② J A 5 E X N / 5 117	2 J I I 5 Y V C 4
《144MHz電信の部》	
② J G 5 T Z J / 5 6	
《社団電信の部》	
① 8 N 5 N 92,916	○ 四国1位 ○ 香川県1位
2 J I I 5 Y V C 8,236	

★2024香川県支部ARDF競技大会★

昨年11月10日香川県支部ARDF競技大会を大野原町萩の丘公園近辺で開催。晴天の中、福井・岐阜・長崎と中四国から27名参加頂きました。

大会スタッフも新たに21名加わり31名のスタッフの体制で盛況に終了しました。

2024. 11. 10 144MHz帯 観音寺市大野原町 萩の丘公園

順位、コールサイン、時間、検案個数(2分-コン含)、県名	
《W35クラス》	《M60クラス》
1 J J P 2 P G Z 1:24:22 5 岐阜	1 J J 5 P S M 1:05:15 4 香川
2 藤田 頼子 1:50:22 4 滋賀	2 J H 4 F L J 1:46:15 4 広島
《W45クラス》	3 J G 5 E U Q 1:52:13 4 香川
* J J 5 D E W 1:41:12 1 香川	4 J E 5 F P M 1:56:58 4 香川
《W55クラス》	5 J R 9 E C D 1:35:20 3 福井
1 J J 5 S Q S 1:46:06 2 香川	6 J J 5 B I J 1:23:27 2 高知
《M21クラス》	* J H 6 A A M 1:43:34 1 長崎
1 J A 3 3 5 9 1 8 1:16:29 6 滋賀	《M70クラス》
2 J I 2 D K P 1:47:22 4 三重	1 J H 5 L Y W 1:49:34 4 香川
3 J J 4 K M E 1:40:24 3 広島	2 J A 2 U X Q 1:42:06 3 愛知
* J J 5 O A Z 2:23:25 1 愛媛	3 J A 5 C P O 1:56:58 3 高知
* J G 5 O B X -:-:-:- 5 香川	《M75クラス》
《M40クラス》	1 J H 5 F U L 1:45:22 4 愛媛
1 J R 5 P V C 1:33:24 5 徳島	2 J A 5 E G U 1:42:15 3 香川
2 J F 2 T I R 1:44:43 4 岐阜	3 J J 4 B F O 1:51:46 3 広島
《M50クラス》	4 J A 5 I C Y 1:56:06 3 愛媛
1 J G 5 W T P 1:04:39 3 香川	《OPN》
	1 J I 2 J A G 1:38:45 4 三重

*は失格(決場、時間超過、無検案、Beacon無し、Goal無し)

★ 監 査 指 導 委 員 長 日 誌 ★

監査指導委員長 J I 5 E D R 木野谷 稔

令和6年は愛媛と高知で10月に、四国総通の規正局とJARLアマチュアガイダンス局の合同運用が実施されました。香川県では令和7年10月にJARLアマチュアガイダンス局の運用を予定しています。

次に今回は、監査指導業務について説明します。

(1) 電波障害に関する業務

・アマチュア局による電波障害に関する 相談受付・対策等

アマチュア局からアマチュア局による電波障害に関する申し出があった場合に相談を受け付け対策指導をおこなっています。

・アマチュア無線機への電波障害に関する相談受付・対策等

電子機器等（ガス給湯器やケーブルTV等）から受けるアマチュア無線機への電波障害に関する相談等を受け付け対策指導をおこなっています。

・電波障害に係る実地調査

監査指導委員長は監査長と状況を協議し、必要に応じて委員が電波障害に係る実地調査をおこなっています。

(2) 電波のモニター

・アマチュアバンド内の電波のモニター

アマチュアバンド内で次の電波を受信し、電波法第80条第2号の規定により総合通信局に申告をおこないます。

a. アマチュアバンド使用区別を守らない局

b. アマチュアバンドから電波の占有周波数帯のすべてまたは一部が逸脱しているアマチュア局

c. アマチュア業務に該当しない通信等をおこなっているアマチュア局

d. 呼出符号の送出がなく無免許の無線局と認められる無線局

・バンド内における侵入電波のモニター

28MHz バンド以下のアマチュアバンドへの侵入電波（ジャミング、放送等のアマチュア業務以外の電波）のモニターをおこなっています。

(3) アマチュア無線に関する育成指導

地方本部および支部主催行事等に積極的に参加し、電波利用秩序の維持、周波数の有効利用等の周知・啓蒙活動をおこなうほか、ニューカマーへの技術相談や電波障害相談等の受付等、各地域に根ざしたアマチュア無線の普及および活動をおこなっています。

(4) JARLガイダンス局の運営および管理

アマチュア局に対し、電波により適正な運用

を確保するための周知をおこない、同局の管理・運営等を実施します。

以上、何か御座いましたら気軽にご相談下さい。

★ 8 N 5 C L E A N 運 用 ★

受信環境クリーン中央協議会では毎年10月を「受信環境クリーン月間」と定めています。その活動の一環として昨年7月から10月末まで四国4県持ち回りで特別局の運用を行い、県下でも9月の一ヶ月間運用を実施しました。又、令和7年度も運用を計画しておりますので、ご希望の個人局・クラブ局は、ご一報頂きますようお願い致します。



1エリア	245	7エリア	62
2エリア	90	8エリア	47
3エリア	116	9エリア	34
4エリア	53	0エリア	50
5エリア	114	D X	90
6エリア	49	TOTAL	950

交信数(2024. 9. 1～9. 24)

★ 行 事 及 び 会 計 ★

令和6年度活動報告

06.05.11 支部 モールスで遊ぼうCW勉強会
06.07.07 支部・クラブ代表者会
06.07.28 支部 ARDF B級審判講習会
06.09 受信環境クリーン月間 特別局運用
06.09.08 支部 製作技術講習会 EFHW 7MHz ANT
06.11.10 支部 ARDF 競技大会 萩の丘公園
06.12.01 香川マラソンコンテスト(15日迄)
06.12.08 支部役員会
07.01.12 コンテスト委員会
07.02.09 支部役員会
07.02.15 支部報「JARL香川」61号発行
07.03.23 ハムフェスティバルin香川

令和7年度活動計画

07.05. 支部 モールスで遊ぼう2 CW勉強会
07.07.06 支部・クラブ代表者会
07.07. 支部 ARDF B級審判講習会
07.09 受信環境クリーン月間 特別局運用
07.09. 支部 製作技術講習会
07.12.01 香川マラソンコンテスト(15日迄)
07.12.07 支部役員会
08.01.11 コンテスト委員会
08.02.08 支部役員会
08.02.15 支部報「JARL香川」62号発行
08.04.05 四国ハムフェア

*開催予定日等は決まり次第HPにUPします

会 計 報 告

令和5年度収支状況 (円)

令和7年度予算 (円)

前 年 繰 越 高					309,149	前 年 繰 越 高					260,000
収 入	地 方 公 部 費				265,200	地 方 公 部 費				263,200	
	雑 収 入				12,100	雑 収 入				0	
	受 取 利 息				4	受 取 利 息				0	
	合 計				277,304	合 計				263,200	
支 出	会 議 費				11,937	会 議 費				20,000	
	保 物 賃 料				141,263	保 物 賃 料				100,000	
	運 送 賃 料				0	運 送 賃 料				2,000	
	交 通 賃 料				0	交 通 賃 料				2,000	
	消 耗 品 費				0	消 耗 品 費				2,000	
	事 務 印 刷 費				95,535	事 務 印 刷 費				110,000	
出 金	コ ン テ ー ス ト				28,936	コ ン テ ー ス ト				50,000	
	出 賃 典 借 料				0	出 賃 典 借 料				2,000	
	非 常 送 信 費				0	非 常 送 信 費				0	
	雑 合 計				0	雑 合 計				0	
合 計					280,671	合 計					288,000
次 年 繰 越 高					305,782	次 年 繰 越 高					235,200

*令和6年度の会計は執行中で次年に報告します。

★ 新 支 部 役 員 一 覧 ★

2025. 02. 15現在

支 部 長	J G 5 W W D	比嘉 久雄
運 営 委 員	J A 5 T O P	平賀 正明
"	J G 5 E Q V	岡崎 正和
"	J A 5 U V T	詫間 哲
"	J I 5 S A I	平田 昌三
"	J R 5 K P V	窪田 誠一
地域運営委員	J A 5 D U G	小川 祥平
"	J A 5 J G V	大塚 隆
"	J A 5 L Y U	香川 宗豊
"	J A 5 O A U	渡邊 真二
"	J A 5 T F J	横田 壽夫
"	J E 5 H T N	加藤 秀和
"	J G 5 J X W	坂井 進史
"	J H 5 L Y W	三好 伸幸
"	J J 5 J T F	横山 浩二
"	J A 5 C B U	立花 眞一
"	J H 5 L T S	福家三千廣
"	J E 5 J R Y	堀江 郁

監査指導委員長	J I 5 E D R	木野谷 稔
監査指導委員	J A 5 C W Z	平野 勝彦
"	J A 5 H N Z	大西 安輝
顧問	J A 5 A B Y	片岡 義和
"	J A 5 A R W	森國 幹夫
"	J A 5 C O Y	大井 克己

編集後記

香川マラソンコンテストの全場所マルチ・全バンド制覇を達成した2023年でしたが、2024年は趣味であるアマチュア無線を通して何をしようかと想いつつ。

3月はアイレックスでハムフェスティバルin香川、ジャンク品と無線機を捌きつつ。4月1日のエープリルフールに自動車事故で車が廃車。奥様に、ヘルプと電話するもださい嘘で電話するなど信じてもらえず。あばらの骨折3本ヒビ3本の重症だったが、そのまま春を迎えクラブメンバーと滝の宮で桜を眺めながらお花見で一杯。

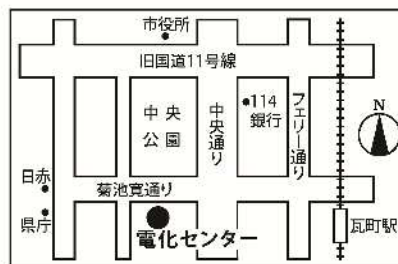
7月、ARDF審判講習会。8月、クラブのビャガーデンで一杯。9月、支部の製作技術講習会と受信環境クリーン月間で8N5CLEAN/5の運用。11月、ARDF競技大会と丸亀市で開催の2アマバイブリッド講習会。12月、香川マラソンコンテストとクラブの忘年会で一杯。1月はQSOパーティと新年会で一杯。こうして見るとアマチュア無線を通して美味しいお酒を良く飲んだ充実した1年でした。ちなみに玉とコインで遊ばなかったらキャッシュでIC-7760が購入出来たかも・・・・・・。 反省します。

E D R

アマチュア無線 営業無線 電子パーツ 家庭電化製品
パーソナルコンピューター オーディオ製品 何でもそろろ

(株)電化センター

〒760-0018 高松市天神前4-35(中央公園南)
TEL 087-862-6077 FAX 087-833-4995



みんなの自覚で きれいな電波



四国受信環境クリーン協議会 香川県連絡会

事務局 高松市錦町1丁目12-7

NHK高松放送局内